

開催にあたって

日本医用機器工業会はメーカーと輸入商社による全国規模の団体であって、数々の事業を通して医療機器の安全性と品質向上のために努めています。昨今の厳しい技術革新の時代においては実際に使用される医師の方々、看護師、臨床工学技士やディーラーの皆さんにも正しい知識を持っていただく必要性が高くなっております。今般地元の皆さんのご協力のもとに最も安全性を必要とする機器の一つである手術用メスをテーマに実際的な使用上の基礎知識とワークショップを中心としたセミナーを企画しましたのでご案内申し上げます。今回は「過去の事故例に学ぶ」というパネルディスカッションにおいて活発な意見交換をメインに進めさせていただきます。また、最近特に多く聞かれる「褥瘡と熱傷の違い」についても当工業会ではプロジェクトを結成し新たな情報提供も行うこととしております。

患者さんのより安全のために手術用メスに対する十分な知識を持って正しい使い方をマスターしていただくべく、より多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

第33回(札幌)安全セミナー「手術用メス」プログラム

総合司会：日本医用機器工業会安全セミナー 委員長 藤田 雅 稔

時 間	“テ ー マ”	講 師
9:30~10:00	参 加 者 受 付	
10:00~10:05	開催挨拶	日本医用機器工業会 理事長 根 本 達
10:05~10:15	挨 拶	北海道大学病院 手術部 助教授 佐藤 直樹 先生
10:15~11:00	「手術を受ける患者さんの安全管理」	北海道大学病院 手術部 看護師長 大沢 修子 先生
11:00~12:15	「電気メスで事故を起こさないために」 —正しく安全な使い方—	神奈川県立保健福祉大学 教授 小野 哲章 先生
12:15~13:00	昼 食	
13:00~13:30	機 器 展 示 見 学 会	
13:30~14:15	「褥瘡か熱傷か?で お困りではありませんか」	日本医用機器工業会 青木 紀二 (株セムコ)
14:15~14:30	コーヒープレイク	
14:30~15:55	パネルディスカッション 「過去の事故例に学ぶ」	日本医用機器工業会
15:55~16:00	閉会挨拶	日本医用機器工業会 専務理事 水越 浩二

安全セミナー「手術用メス」の参加要領

1. 参加費 1名当り5,000円（講演テキスト及び弁当飲物代等を含む）
当日受付にて現金で申し受けます。なお、引換えに領収証を発行いたします。

2. 参加申込書送付先

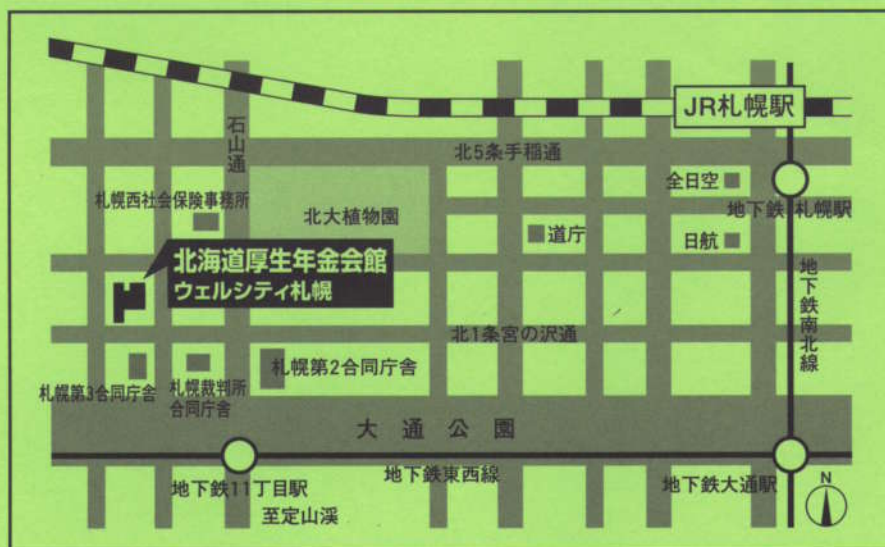
◎北海道医科器械組合（（株）竹山 内）
「手術用メス 安全セミナー係 担当：竹山泰記」
〒060-0906 札幌市東区北6条東2-2-15
TEL.011-711-0188 FAX.011-750-2076

（問い合わせ先）

◎日本医用機器工業会事務局 「手術用メス安全セミナー係 担当：門田」
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目39-15 医科器械会館5F
TEL.03-3816-5575 FAX.03-3816-5576

※定員(200名)に達し次第締切らせていただきます。なお、参加される方の申込みは裏面の申込書にて、FAXをお願いいたします。

3. 締 切 日 平成17年12月9日(金)までをお願いします。



〔交通〕●タクシー：JR札幌駅から5分 ●地下鉄：東西線11丁目駅から徒歩3分 ●バス：JR札幌駅前バスターミナルから小樽方面行 JR北海道バス又は、中央バスで7分 厚生年金会館前下車

安全セミナー「手術用メス」併設展示参加企業

- | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| ① 小林製薬(株) | ② オリンパスメディカルシステムズ(株) | ③ アコマ医科工業(株) |
| ④ 泉工医科工業(株) | ⑤ エア・ウォーター(株) | ⑥ アイ・エム・アイ(株) |
| ⑦ 瑞穂医科工業(株) | ⑧ (株)アムコ | ⑨ ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) |
| ⑩ フクダ電子(株) | ⑪ タイコヘルスケアジャパン(株) | ⑫ (株)アネス |
| ⑬ ビー・ブラウンエースクラブ(株) | ⑭ (株)佐多商会 | ⑮ (株)エルマン・ジャパン・エイザ |

出展予定会社(順不同)